

令和 6 年度事業報告書

令和 7 年 5 月 24 日

学校法人石川学園
横浜デザイン学院
杉之子幼稚園

1. 法人の概要

■法人本部の所在地 〒220-0051 神奈川県横浜市西区中央 1-33-6

■役員構成

理事長 池田 俊一
 理 事 田子 陽子 理 事 寺内 有紀夫
 理 事 山口 禎子 理 事 鈴木 直美
 理 事 池田 美恵子 理 事 稲葉 征男（理事定数 7 名）

評議員

池田 俊一 田子 陽子 山口 禎子 池田 美恵子 寺内 有紀夫
 鈴木 直美 稲葉 征男 巻山 幸代 石毛 充生 志村 信生
 保坂 政美 吉備 カヨ 佐久間みのり 米村 有三（評議員定数 15 名・欠員 1 名）

監 事 山岡 信彦
 監 事 朝日 恵子（監事定数 2 名）

■設置する学校・学部・学科・教職員数等

□横浜デザイン学院

【所在地】 〒220-0051 神奈川県横浜市西区中央 1-33-6

【学 科】

（高等課程） 総合デザイン科（デザイン専攻、マンガ専攻、ファッション専攻）

（専門課程） 総合デザイン学科、ファッション科、総合日本語科、日本語研究科、日本語学科

（教職員数）※（ ）内は前年からの増減を表す

（教職員数）常 勤					非常勤			
校長	教員 （専門）	教員 （高等）	教員 （日本語）	事務 職員	教員 （専門）	教員 （高等）	教員 （日本語）	事務 職員
1 (0)	6 (0)	4 (+1)	5 (+2)	13 (+1)	21 (0)	10 (0)	25 (+2)	3 (0)
29 (+4)					59 (+2)			

令和 6 年 5 月 1 日現在

□杉之子幼稚園

【所在地】 〒220-0051 神奈川県横浜市西区中央 1-16-2

【保育年限】 1 年保育、2 年保育、3 年保育

（教職員数）※（ ）内は前年からの増減を表す

常 勤			非常勤		
教 員	職 員	合 計	教 員	職 員	合 計
16 (0)	2 (0)	18 (0)	10 (+1)	8 (-1)	18 (0)

令和 6 年 5 月 1 日現在

■評議員会・理事会の開催状況

【評議員会】

日 時	場 所	議 題
令和 6 年 5 月 25 日（土） 午前 10 時 10 分～午後 0 時 50 分	横浜デザイン学院 2 階講義室	第 1 号議案 理事および監事の選任の件 第 2 号議案 学校法人石川学園令和 5 年度事業報告ご承認の件 第 3 号議案 学校法人石川学園令和 5 年度決算報告ならびに監事監査報告ご承認の件 第 4 号議案 私学法の改正に伴う寄附行為変更の件 第 5 号議案 留学生の受入に係る横浜デザイン学院の学則変更の件 （日本語教育機関の認定に係る学則変更、専門課程入学資格変更）
令和 7 年 1 月 20 日（月） 午後 6 時 10 分～午後 7 時 45 分	横浜デザイン学院 2 階講義室	第 1 号議案 私学法の改正に伴う学校法人石川学園寄附行為変更の件
令和 7 年 3 月 22 日（土） 午前 10 時 00 分～午後 1 時 00 分	横浜デザイン学院 2 階講義室	第 1 号議案 学校法人石川学園令和 6 年度補正予算案ご承認の件 第 2 号議案 学校法人石川学園令和 7 年度事業計画案ならびに予算案ご承認の件 第 3 号議案 杉之子幼稚園の利用定員変更ご承認の件 第 4 号議案 横浜デザイン学院専門課程入学資格のご承認の件 第 5 号議案 横浜デザイン学院「日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する」法律に伴う、日本語教育機関認定手続きについて 第 6 号議案 その他

【理事会】

日 時	場 所	議 題
令和 6 年 5 月 25 日（土） 午前 10 時 00 分～10 時 10 分 午後 0 時 50 分～1 時 00 分	横浜デザイン学院 2 階講義室	第 1 号議案 評議員および理事・監事の選任の件 第 2 号議案 学校法人石川学園令和 5 年度事業報告ご承認の件 第 3 号議案 学校法人石川学園令和 5 年度決算報告ならびに監事監査報告ご承認の件 第 4 号議案 私学法の改正に伴う寄附行為変更の件 第 5 号議案 留学生の受入に係る横浜デザイン学院の学則変更の件 （日本語教育機関の認定に係る学則変更、専門課程入学資格変更）
令和 7 年 1 月 20 日（土） 午後 7 時 50 分～午後 8 時 00 分	横浜デザイン学院 2 階講義室	第 1 号議案 私学法の改正に伴う学校法人石川学園寄附行為変更の件
令和 7 年 3 月 22 日（土） 午後 1 時 00 分～1 時 10 分	横浜デザイン学院 2 階講義室	第 1 号議案 学校法人石川学園令和 6 年度補正予算案ご承認の件 第 2 号議案 学校法人石川学園令和 7 年度事業計画案ならびに予算案ご承認の件 第 3 号議案 杉之子幼稚園の利用定員変更ご承認の件 第 4 号議案 横浜デザイン学院専門課程入学資格のご承認の件 第 5 号議案 横浜デザイン学院「日本語教育の適正かつ確実な実施を図るための日本語教育機関の認定等に関する」法律に伴う、日本語教育機関認定手続きについて 第 6 号議案 その他

2. 当該年度の事業の概要

■横浜デザイン学院の事業報告

□当該学校・学部・学科等の入学定員、学生数の状況（令和6年5月1日時点）

課程	学科	定員	1年生	2年生	3年生	在籍数	留学生
高等課程	総合デザイン科	90	34	26	26	86	1
専門課程	総合デザイン学科 ビジュアルデザイン分野	120	26	21	－	47	8
	総合デザイン学科 ファッション分野		7	4	－	11	4
	総合デザイン学科 マンガ・イラスト分野		27	29	－	56	6
	ファッション科 (募集停止中)	40	－	－	－	0	0
	総合日本語学科	40	14	4	－	18	14
	日本語研究科	40	26	－	－	26	26
	日本語学科	280	71	105	－	176	176
合計		610	205	189	26	420	235

*日本語学科：令和6年10月生 入学者64名（10月生を含めた場合：485名）

□横浜デザイン学院の事業

横浜デザイン学院は、専門課程と高等課程の2つの課程を持つ、学校教育法の第124条に規定されている専修学校です。専門課程（本科）は、「総合デザイン学科」、「ファッション科（募集停止中）」、「総合日本語科」、「日本語研究科」が設置されています。

法務省告示校である日本語教育機関、専門課程日本語学科（2年コース、1.5年コース、1年コース）も設置しております。専門課程の下には、高等専修学校（高等課程）が併設され、学科としては「総合デザイン科」があり、専攻として「デザイン専攻」「マンガ専攻」「ファッション専攻」の3つに分かれています。少人数制教育を基本に、マスプロ教育には真似できない生徒一人ひとりを懇切丁寧に指導するONE TO ONEの“手づくり教育”を実践しております。さらに近年は、校務システム、ラーニングマネジメントシステムの導入を積極的に行い、IT化の加速やDX、AIの潮流にも対応すべく教育提供を目指し、次世代に向けた新たなYDCメソッドを模索しております。

【収支の状況について】

「事業活動収支計算書」を基に「横浜デザイン学院」の令和6年度の収支を予算との対比で確認すると、学生生徒納付金収入が819万円減、付随事業・収益事業収入345万円減、最終的な教育活動収入は4億4,360万円となり、前年（4億730万円）比で3,630万円増となりました。

一方支出を予算との対比で確認いたしますと、人件費支出は2,871万円減、全体の経費支出についても764万円減となり、教育活動支出は4億3,860万円となっております。

よって、教育活動収支差額は510万円、教育活動外収支差額は930万円で、経常収支差額は予算対比3,350万円増の1,440万円となっております。

【各学科における行事】 (令和6年4月1日～令和7年3月31日)

月	日	課程	行事内容
令和6年 4月	3日(水)	高等課程・専門課程	横浜市教育会館にて高等、専門合同入学式を実施
	17日(水)	日本語学科	3F ホールにて入学式を実施
	18日(木), 19(金)	専門課程	1泊2日で河口湖畔にて宿泊研修を実施
	24日(水)	高等課程	3F ホールにて全学年保護者会を実施
5月	2日(木)	日本語学科	社会見学(自然)実施
	7日(火)～10日(金)	高等課程	3年生修学旅行、3泊4日で北海道にて実施
	17日(金)	日本語学科	隼高校生徒との交流、合同遠足を実施
	16日(木)～17日(金)	高等課程	1年生宿泊研修、1泊2日で山梨にて実施
	28日(火)	専門課程・日本語学科	健康診断を実施
6月	10日(月)、12日(水)	高等課程	3年生三者面談を実施
	14日(金)	全課程	全学生による体育祭をカルッツ川崎にて実施
7月	5日(金)	高等課程	1年生星槎オリンピックに参加
	16日(火)～	高等課程	1、2年生保護者面談を実施
	19日(金)	高等課程・専門課程	終了日学生大掃除を実施
	26日(金)	日本語学科	
	29日(月)～8月9日(金)	日本語学科	サマーコース実施
	31日(水)	日本語学科	生徒会企画 BBQ 大会を猿島にて実施
8月	8日(木)	全教職員	夏季職員研修を杉之子幼稚園合同にて多目的ホールで実施
	20日(火), 21日(水)	全課程	前期オープンクラスを実施
	22日(木)	全課程	夏季休暇終了 通常授業開始
	26日(月)～9月9日(月)	日本語学科	教育実習生受入れ
9月	9日(月)	全課程	防災訓練 戸部公園(避難場所)までの経路を確認
	13日(金)	高等課程	1年生日帰り交流会を実施
	20日(金)	全課程	前期終了大掃除を実施
	25日(水)	日本語学科	10月入学生の卒業式を多目的ホールにて実施
	27日(金)	全課程	後期講師会を全体会、分科会にて終日実施
10月	1日(火)	高等課程・専門課程	後期授業開始
	7日(月)	日本語学科	
	3日(木)	高等課程	芸術鑑賞会①実施
	16日(水)	日本語学科	10月生入学式を多目的ホールにて実施
	26日(土), 27日(日)	全課程	学園祭を実施、来場者 832 名、昨年比+12 名

11 月	1 日(金)	高等課程	芸術鑑賞会②実施
12 月	12 日(木)	日本語学科・高等課程	合同鎌倉遠足実施
	18 日(水)	日本語学科	大忘年会を関内ホールにて実施
	20 日(金)	全課程	授業終了日、大掃除実施
令和 7 年 1 月	8 日(火)	高等課程、日本語学科	新年書初め大会を多目的ホールにて実施
	9 日(木)、10 日(金)	全課程	後期オープンクラス実施、全課程学生間の交流
	14 日(火)	全課程	後期授業を開始
2 月	3 日(月)	日本語学科	教育実習生受け入れ
	10 日(金)～28 日(火)	日本語学科	令和 6 年度神奈川県海外技術研修員研修業務委託
	4 日(火)～	日本語学科	社会見学
	14 日(金)、15 日(土)	全課程	修了・卒業制作展を学内にて実施
3 月	6 日(木)	高等課程・専門課程	卒業証書授与式を横浜市教育会館にて実施 謝恩会は伊勢山ヒルズにて実施
	10 日(月)	高等課程・専門課程	後期授業終了 大掃除
	14 日(金)	日本語学科	卒業旅行
	26 日(水)	日本語学科	4 月入学生卒業式を多目的ホールにて実施
	28 日(金)	全課程	全体講師会、分科会にて終日実施

【各学科募集活動の結果】 (令和7年5月1日現在)

課程	学科	定員	1年生	2年生	3年生	在籍数	留学生	R6年度
								卒業生数
高等課程	総合デザイン科	90	31	27	24	82	2	26
専門課程	総合デザイン学科 ビジュアルデザイン分野	120	21	24		45	12	20
	総合デザイン学科 マンガ・イラスト分野		22	23		45	8	26
	総合デザイン学科 ファッション分野		8	5		13	4	4
	ファッション科 (募集停止)	40	-	-		-	-	-
	総合日本語科	40	20	14		34	34	4
	日本語研究科	40	32			32	32	26
日本語学科	日本語学科	280	101	95	0	196	196	111
合計		610	235	188	24	447	288	217

日本語学科：令和7年3月 卒業生 111名、修了者 19名 合計 130名

○高等課程

令和7年度高等課程の入学者は31名となり、4年度連続で募集定員到達となりました。しかし出願者数は34名（併願者5名含む）となり、令和5年度と比較すると5名の減少となりました。これは従来の「誰でも無条件で学校推薦を使って安全に出願できる」という入試制度を見直し「調査書において2年後期(3学期)または3年前期(1学期)に美術または技術・家庭科の成績に3以上があることが学校推薦の出願条件の1つ」としたことで、不登校や支援級の生徒にとって出願のハードルが上がったためです。結果として高等課程の先生からは「入学者の質が良くなっている」との声をいただいております。今年度もこの入試制度で募集することで引き続き入学者の質の向上と退学者の減少を目指したいと考えております。今年度からはより質の高い志願者をターゲットとして、内部進学はもちろん、美大受験も目指せる学校であることをより強く告知したいと考えます。そのことをパンフレットやホームページ等に反映させ、「ハードルを上げたから定員に満たなかった」とならないよう、ブランディングを意識したマーケティングを実施していく所存です。

○専門課程

令和7年度の専門課程の入学者数は103名でした。そのうち総合デザイン学科（ビジュアルデザイン分野、マンガ・イラスト分野、ファッション分野）は新入生52名が入学しました。出願者数は67名となっております。また留学生向けの学科である総合日本語科の入学者は20名で出願数は29名でした。同じく留学生向けの学科である日本語研究科の入学者は32名で出願数は60名でした。専門課程進学者のうち内部進学者は、高等課程から6名、日本語学科から5名となっております。

令和7年度の総合デザイン学科の入学者は52名となり定員未達となりました。分野別で見ると、ビジュアルデザイン分野とマンガ・イラスト分野は募集枠の20名に対して22名ずつ入学と募集枠を満たしているものの、ファッション分野が募集枠の20名に対して8名入学という結果でした。例年の課題とな

っているファッション分野については前年の令和 6 年度に比べると入学者は 1 名増えましたが、総合デザイン学科として昨年度より入学者数は 8 名減となりました。

総合日本語科については募集枠 20 名に対して 20 名入学で定員充足となりましたが、日本語研究科（1 年みの大学・大学院進学を準備する学科）については募集枠 40 名に対して 32 名入学、定員未達となりました。日本語研究科はその性質上、大学や大学院を第 1 志望とする方の併願者が多いため、第 1 志望校に合格した受験生 8 名が辞退となったことでこの結果となりました。

○日本語学科

令和 6 年度 4 月生の交付率は 93%（申請 90/交付 84）、令和 6 年 10 月生の交付率は 80%（申請 90/交付 72）令和 7 年 4 月生の交付率は 92%（申請 124/交付 114）となっています。

国別ではネパール、ミャンマー、バングラデシュなどの入管による留学在留資格の慎重審査国の交付率が悪くミャンマーが 32%、ネパールが 38%、バングラディシュが 56%となっています。一方でベトナムが 95%、スリランカが 89%、インドネシアは 75%と以前とは交付率が変化してきており、モンゴルは慎重審査国ではなくなるため、今後どのような国をターゲットとし、日本語学習意欲の高い学生を募集するかを検討する必要があります。また、交付率がほぼ 100%に近い中国、台湾、タイ、欧米に関しては認定日本語教育機関と今後の留学ビザの動向にも注目し、基礎的な日本語学習を終えている進学意欲の高い学生をどう選抜していくかが大きな課題となっています。

現在、日本語学科の教員を中心に海外募集（出張を含む）、入管申請、日本語教育、在籍管理、生活指導、進路指導等の留学生に関わる業務全般を担う部署「日本語多文化共生 PROP（塾）」にて、留学生の対応をしております。

日本留学は、ロシアウクライナ情勢、イスラエルガザ情勢、ミャンマーの国内情勢、東アジア地域の外交問題など国際情勢に左右される可能性が高いですが、日本に観光に来るインバウンド事業は伸びており、中長期に滞在を希望する外国人は増えています。在留資格「留学」以外の外国籍・外国ルーツの学習希望者に対して、「短期コース」の提供や企業から企業日本語研修の依頼も増えました。令和 6 年からはコロナ禍でしばらく中止していた「サマーコース」を再開し、受託事業として神奈川県の特設学校、神奈川県の特設職員に対しての日本語教育も継続して行いました。

＜令和6年度 高等課程、専門課程、専門課程日本語学科 合格実績＞
(高等課程進学先)

★専門学校 19名

HAL 東京、アーツカレッジヨコハマ、横浜デザイン学院(6)、横浜デジタルアーツ専門学校(3)、横浜実践看護専門学校、国際トータルファッション専門学校、新東京歯科衛生士学校、専門学校デジタルアーツ東京、専門学校ファッションカレッジ桜丘、専門学校東京デザイナー・アカデミー、東京モード学園、日本工学院専門学校

★大学 3名

京都芸術大学、女子美術大学、東京造形大学

(専門課程日本語学科)

★専門学校 55名

横浜デザイン学院(24)、専門学校東京ビジュアルアーツ・アカデミー(4)、東京デザイン専門学校(3)、HAL 東京(2)、テクノ・ホルティ園芸専門学校(2)、桑沢デザイン研究所(2)、東京アニメーションカレッジ専門学校(2)、米山ファッション・ビジネス専門学校(2)、あずま工科専門学校、ヤマトファッションビジネス専門学校、横浜テクノオート専門学校、横浜ファッションデザイン専門学校、渋谷ファッション&アート専門学校、駿台トラベルアンドホテル専門学校、専門学校ヒコ・みづのジュエリーカレッジ、専門学校東京デザイナー・アカデミー、東海学院文化教養専門学校、東京アニメーションカレッジ専門学校、東京福祉保育専門学校、日本工学院八王子、日本電子専門学校、文化服装学院

★大学 12名

横浜美術大学、京都芸術大学、桜美林大学、昭和女子大学、神奈川大学、倉敷芸術科学大学、大阪芸術大学、日本経済大学、武蔵野大学、文化学園大学、文教大学、立命館アジア太平洋大学

★大学院 3名

早稲田大学(2)、東京大学

(専門課程日本語研究科)

★専門学校 5名

横浜デザイン学院、京都芸術デザイン専門学校、早稲田国際ビジネスカレッジ、町田デザイン&建築専門学校(2)

★大学 9名

秋田大学、信州大学、大阪教育大学、明治学院大学、東洋大学、帝京大学(2)、関東学院大学、国士舘大学

★大学院 8名

東北大学、中央大学、立命館大学(2)、神奈川大学、武蔵野大学、名古屋芸術大学、デジタルハリウッド大学

<令和6年度 高等課程、専門課程、専門課程日本語学科就職実績>

(高等課程 2名)

株式会社アプロンアパレル(縫製)、株式会社フクシマ商事(外食)

(専門課程 総合デザイン学科 35/38名、就職希望者に対する就職率92%)

株式会社ビルボ(広告デザイン)、株式会社クライム(広告デザイン)、株式会社八木クリエイティブ(広告デザイン)、株式会社 CRAZYCORPS(DTP)、株式会社 SEEDS MARKET (企画マーケティング)、株式会社 NEXYZ(Web デザイン)、キル・アンカ株式会社 (画材小売)、Evand 株式会社 (セールスプロモーション)、株式会社ヒデヤマ販売(EC デザイン)、株式会社マーキュリー (セールスプロモーション)、株式会社エイジェック(オフィスサービス)、株式会社アウトソーシング(製造)、株式会社平山(製造)、株式会社ハイデイ日高(外食)、横須賀温泉・湯楽の里 (サービス)、株式会社ヤマキ(小売)、株式会社テイクアンドギヴ・ニーズ(ブライダル衣装)、NovaCore 株式会社(バイヤー)、アットコスメ(販売)、株式会社日本名刺印刷(DTP)

その他：アルバイトフリーター、マンガイラスト制作継続、作家志望のフリーランス活動

(専門課程 総合日本語科 4名)

株式会社アイトス(貿易)、株式会社ジョビア ICONICSTAGE (カフェ運営)、株式会社横浜物産 (サービス)、株式会社Coo&RIKU (サービス)

(日本語学科 25名)

株式会社 VETS TECH(Web デザイン)、FIRST DEVELOP 株式会社(IT)、ユニネスト合同会社(ゲストハウス)、株式会社ラパン(翻訳)、株式会社 ase(デザイン)、SIMPLE INNOVATION 株式会社(EC 運営)、ハイアットリージェンシー横浜(ホテル)、株式会社フジモリみつばち東京(ジュエリーデザイン)、Black eyes(映像制作)、株式会社富分(飲食)、株式会社 Aitai(EC グッズ)、株式会社出口建具店(設計)、未来看板(デザイン)、EPAM Systems JAPAN G.K. (IT)、Hi-Fire 合同会社(美容)、TES 株式会社(サービス)、浅草 大正ロマン館 Grace(ジュエリーデザイン)、Setia 株式会社(コンサル)、テンアライド株式会社(特定技能外食)、中華美食屋 江俣店(特定技能外食)、株式会社インクラフト(特定技能建設)

経営：DDESIGNsomsoc gallery、ラーメン大山家、人材育成教育